

文京区補助金等チェックシート

所属 子ども家庭部子育て支援課

1 補助金の名称等

29年度調査

補助金の名称	子ども宅食プロジェクト補助金						
根拠規定等	子ども宅食プロジェクト補助金交付要綱						
創設年月	平成	29	年	7	月	経過年数 〔自動計算〕	終了予定年月
直近の見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕	
見直しの内容							
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	実施計画事業番号	
	5 民生費	4 児童福祉費	5 児童福祉事業費	15 子ども宅食プロジェクト事業	1 子ども宅食プロジェクト事業	子08-02	
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給						

2 補助金の概要

補助目的	子ども宅食プロジェクトに要する経費を補助することで、区内における貧困の連鎖を断ち切ることを目的とする。						
補助事業等の内容	子どものいる生活困窮世帯に対し、企業・フードバンク等から提供を受けた食品等を家庭に配送するとともに、リスクを見つけた場合には、区に報告し、必要な支援につなげていく。						
補助対象経費の内容	子ども宅食プロジェクトの実施に要する経費						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他						
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 子ども宅食プロジェクトコンソーシアム						
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率 ) <input type="checkbox"/> 定額 (補助額 )						
	<input type="checkbox"/> 補助単価 ( 補助単価 単位 ) <input type="checkbox"/> 規定なし <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	〔その他の場合は具体的に記入〕 当該事業へのふるさと納税による寄附金額 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕						
公募の状況	非公募						
実績報告書時における用途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書(写し) <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独 <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)		負担割合	区 -	国 -	都 -	補助対象者 -
			上乗せの内容・理由				

### 3 補助金の交付の適否に関する基準〔A:適合している、B:適合していない、C非該当〕

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	A	子どもの貧困は社会問題となっており、早急に解決すべき課題である。
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	A	基本構想実施計画事業であり、区の政策に適合している。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	A	子どもの貧困の連鎖を断つため、区が補助すべき事業である。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	A	子どもの貧困を救う機会が失われることとなる。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	C	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	C	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	A	NPO等が主体的に実施する事業のため、奨励的立場から支援していくことが望ましい。
	補助金の交付による効果が認められるか	A	生活困窮状態の子どもに対し食品を配送しながらリスクを発見し支援につなげることで、子どもの貧困の連鎖を断つことが出来る。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	A	生活困窮状態の子どもに対し食品を配送しながらリスクを発見し支援につなげることで、子どもの貧困の連鎖を断つことが出来る。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	A	貧困の連鎖を断つことで、子どもの将来がその生まれ育った環境に左右されることのない社会を実現できる。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	A	地方自治法、文京区補助金等交付規則等にのっとり補助制度としている。
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	A	補助対象者は、補助金を活用し子どもの貧困の解決を図ろうとしており、補助目的と合致する。
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	A	区への実績報告書等提出による確認を実施する。

### 4 交付実績

(件、千円)

項目	29年度(予算)			
交付(見込み)件数	1			
決算(予算)額	20,000			
国庫支出金	0			
都支出金	0			
その他	0			
一般財源	20,000			
28年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)				

### 5 課題及び今後の方向性

本事業は、クラウドファンディングによって実現を図るものとし、ふるさと納税を活用して、社会貢献として賛同された個人、企業からの寄付を原資とするため、広報・PR等を効果的に行い、事業周知を図っていく。  
生活困窮家庭と事業を通じてつながることで、次の支援につなげていく。